

社会保障研究所日誌（昭和56.4～昭和57.3）

- 昭和56.4.13 政策効果測定研究会（第1回）報告内容「マクロ・モデルの新しい関数の測定結果について」報告者：経済企画庁主任研究官 林 英機
- 4.14 社会分析研究会（第1回）報告内容「身体障害者雇用の現状と問題点」報告者：身体障害者雇用促進協会調査役 手塚直樹
同 定例役員会（第166回）開催
- 4.17 参与会開催
- 4.30 年金改革問題研究会（第1回）報告内容「懇談会等における年金改革構想について」報告者：上智大学教授 小山路男
- 5.7 政策研究会（第1回）報告内容「社会保障と労使関係——ニュージーランドとオーストラリアの旅から」報告者：元北九州大学教授 高橋 武
- 5.8 年金改革問題研究会（第2回）報告内容「政党・団体等の年金改革構想」報告者：上智大学講師 山崎泰彦
- 5.11 政策効果測定研究会（第2回）報告内容「社会保障マクロ・モデルにおける個別方程式の再計測」報告者：経済企画庁主任研究官 林 英機
- 5.14 社会分析研究会（第2回）報告内容「障害者の住宅と生活環境」報告者：日本大学理工学部建築学科助教授 野村 徹
- 5.19 定例役員会（第167回）開催
- 5.25 政策効果測定研究会（第3回）報告内容「労働力人口と年金受給者数の将来推計」報告者：研究員 岸 功
- 5.26 年金改革問題研究会（第3回）報告内容「昭和48年以降の年金改正の考え方について」報告者：厚生省年金局企画課企画係長 河 幹夫
- 6.4 経済分析研究会（第1回）報告内容「1980年代の国民生活政策体系について」報告者：一橋大学教授 江見康一
- 6.9 定例役員会（第168回）開催
- 6.8 政策効果測定研究会（第4回）報告内容「高齢者の労働力参加率の将来推計について」報告者：研究員 三上英美子
- 6.22 政策効果測定研究会（第5回）報告内容「マクロ・モデルにおける社会保障負担について」報告者：経済企画庁経済研究所主任研究官 林 英機
- 6.23 年金改革問題研究会（第4回）報告内容「障害者の所得保障の在り方について」報告者：主任研究員 堀 勝洋
- 7.2 経済分析研究会（第2回）報告内容「女子就業の決定要因」報告者：雇用職業総合研究所客員研究員 古郡柄子
- 7.3 参与会開催
- 7.14 定例役員会（第169回）開催
- 7.21 政策研究会（第2回）報告内容「第二次臨時行政調査会“第一次答申”について」報告者：厚生省大臣官房総務課課長補佐 加納正弘
- 7.23 経済分析研究会（第3回）報告内容「サッチャー政権下の福祉政策について」報告者：厚生省医務局総務課課長補佐 井口直樹
- 7.28 年金改革問題研究会（第5回）報告内容「公的年金と私的年金との調整」報告者：慶応義塾大学教授 庭田範秋
- 8.4 社会分析研究会（第3回）報告内容「脳性マヒ者等全身障害者問題研究会中間報告について」報告者：日本社会事業大学教授 仲村優一
- 8.29～30 年金改革問題研究会のワーキンググループ会議開催 テーマ：年金改革の在り方
- 9.1 政策研究会（第3回）報告内容「企業年金の現状と展望」報告者：日本団体生命(株)取締役 村上清
- 9.8 年金改革問題研究会（第6回）報告内容「通算年金制度の問題点と課題」報告者：厚生省児童家庭局母子福祉課課長補佐 河 幹夫
同 定例役員会（第170回）開催
- 9.24 年金改革問題研究会（第7回）報告内容「年金財政の将来見通し」報告者：厚生省年金局数理課課長補佐 戸田五七朗
- 9.29 公開研究座談会（第20回）開催 テーマ『福祉政策の総合化』報告者Ⅰ 中央大学教授 丸尾直美（福祉政策の総合化と費用負担）報告者Ⅱ 社会保障研究所主任研究員 都村敦子（福祉政策の総合化と給付配分）司会：一橋大学教授 江見康一（健保会館）
- 10.5 政策効果測定研究会（第6回）報告内容「高齢者の労働力変動の要因分析——時系列分析を中心に——」報告者：研究員 三上英美子
- 10.6 経済分析研究会（第4回）報告内容「福祉と医療におけるマンパワーの相異」報告者：国立公衆

衛生院衛生行政室長 西 三郎

10.7 参与会開催

10.8 年金改革問題研究会(第8回)報告内容「年金の国際通算および外国人適用」報告者:調査部長 平石長久

10.13 定例役員会(第171回)開催

10.15 年金改革問題研究会(第9回)報告内容「年金改革の構想の再検討」報告者:上智大学講師 山崎泰彦

10.19 政策研究会(第4回)報告内容「保育所の問題について」報告者:厚生省児童家庭局母子福祉課長 横尾和子

10.27~30 第17回社会保障研究所基礎講座

11.1 理事 岸野駿太の辞職を発令,後任理事に田川明(前厚生省大臣官房付)を発令

11.9 政策効果測定研究会(第7回)報告内容「生産関数福祉支出関数等の推計について」報告者:研究員 岸 功

同 定例役員会(第172回)開催

11.12 経済分析研究会(第5回)報告内容「福祉サービスへの労働力配分について」報告者:研究員 城戸喜子

同 年金改革問題研究会(第10回)報告内容「高齢者の保護率と年金の関係についての若干の考察」報告者:主任研究員 曾原利満

11.24 経済分析研究会(第6回)報告内容「人口の高齢化と年金制度における世代間再分配」報告者:一橋大学助教授 高山憲之

11.26 年金改革問題研究会(第11回)報告内容「年金と福祉——年金制度成熟下の老人福祉対策」報告者:主任研究員 堀 勝洋

12.4 合同役員会(第173回)開催

12.10 経済分析研究会(第7回)報告内容「日本の労働力人口の見通しと福祉マンパワー」報告者:厚生省人口問題研究所人口政策部長 岡崎陽一

12.14 政策効果測定研究会(第8回)報告内容「生産関数の改訂について」報告者:豊橋技術科学大学助教授 林 英機

12.17 政策研究会(第5回)報告内容「当面の在宅老

人福祉の在り方について」報告者:厚生省社会局老人福祉専門官 田中荘司

57.1.12 年金改革問題研究会(第12回)報告内容「年金と老人医療」報告者:慶応義塾大学教授 庭田範秋

同 定例役員会(第174回)開催

1.19 専門委員会・編集委員会合同会議開催

1.28 経済分析研究会(第8回)報告内容「社会保障と税制との相互調整——わが国の年金および医療について——」報告者:主任研究員 都村敦子

同 政策研究会(第6回)報告内容「昭和57年度厚生省予算について」報告者:厚生省大臣官房会計課課長補佐 木本忠男

2.8 定例役員会(第175回)開催

2.9 第16回社会保障研究所シンポジウム開催,テーマ「福祉改革の基本的方向を問う」レポート:一橋大学教授 石 弘光(福祉改革と“財政の論理”),レポート:東京大学教授 貝塚啓明(社会保障・経済・財政),レポート:上智大学教授 小山路男(社会保障の再編成),コメント:成蹊大学助教授 深谷昌弘,コメント:一橋大学教授 江見康一,コメント:慶応義塾大学助教授 飯野靖四,司会・社会保障研究所所長 福武 直(健保会館)

2.16 経済分析研究会(第9回)報告内容「単身生活者と結婚生活者の平均税率の国際比較」報告者:慶応義塾大学助教授 飯野靖四

2.18 年金改革問題研究会(第13回)報告内容「共済年金の現状と問題」報告者:大蔵省主計局共済課共済計理官 峯村栄司

2.22 政策効果測定研究会(第10回)報告内容「被保険者数の推計について」報告者:筑波大学教授 市川 洋

3.8 政策効果測定研究会(第11回)報告内容「シミュレーション結果の検討」報告者:研究員 岸 功

3.10 定例役員会(第176回)開催

3.18 政策研究会(第7回)報告内容「アメリカの老人問題」報告者:国立公衆衛生院社会保障室長 前田信雄